

井手 菜穂 “ saku sakanu saita ”

2020年9月18日(金)~9月27日(日) 会期中無休
時間: 12:00-19:00 最終日は17:00まで
Room1

*レセプションパーティーはございません。
*急遽展示日程の変更等がある場合がございます。
ホームページやSNSをご確認の上、
ご来廊下さいますようお願い申し上げます。



“ riri ”
oil, oil pastel on canvas 273x245mm 2020

s+arts (スプラスアーツ) より、井手菜穂 個展「saku sakanu saita」の開催をお知らせいたします。

油絵具、オイルパステルにカルサイトやシェル等の素材を使い、独自のマチエールを構築しながら風景画を描く井手菜穂。一見抽象画にも見える彼女の作品は、ハイキングで山に登った先にある自然や、これまで読んできた小説などから思い描く風景です。それらは、井手の中にある記憶や想像、希望が入り混じり、鮮やかな色彩に花や木々のある風景へと形成されています。また、それらの一部分に視点をクローズアップし、表情や触感がより感じられるような表現にも挑戦しています。

「いつも変わらず、風景を描いています。
いつもそこにある風景を忠実には描いていません。」

なぜ、風景を描くことに拘るのか?そこに深い意味はあるのか?という自身への問いに「平穏な生活を過ごせることが私にとっての『風景画』なのかもしれない」と井手は答えます。平穏な社会とは決して言えなくなってしまった現在の状況でも、平常心を保ち希望を見出しながら制作を続けます。そこには、この世の中で自身が作品を制作できる平和な境遇にすることに重きを置き、その幸せを十分感じられるよう、楽しむことを制作の原動力としている井手の姿勢が伺えます。

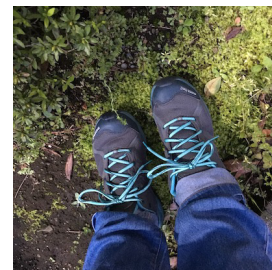
戦争や災害、或いは身動きのとれない不自由な社会の中で作品は制作することができず、その存在さえも無意味になるでしょう。絵描き(芸術)が活動できるということは、平和を証明するものであると井手は考えます。井手が考える作品とは、生死を分かťような必要不可欠なものではないですが、人々の生活に小さな幸せの感情を生み出すきっかけとして存在できるものなのです。

その想いを軸に、彼女の描く風景には、様々な要素を取り入れ表情を変化させながら、物語に出てくる壮大な自然の一部を切り取っているかのような、奥行きのあるものも多く見られます。絵を表情として、空間的・時間的な広がりやエネルギーの大きさを表現できないか?また、反対にその中のある小さな部分も想像して描くことができないか?という点を模索し、小さな積み重ねがいずれは大きなエネルギーの源になれるような作品を目指して制作しています。

本展「saku sakanu saita」では、花をモチーフにした作品も多く発表いたします。蕾になっても咲かないかもしれない、咲いてもすぐに朽ちてしまうかもしれない儂くも美しい花々。それらにどのような意味合いが込められているのでしょうか。これを機に、井手菜穂の新作展を是非ご高覧ください。

井手 菜穂 Naho Ide

1970 神奈川県生まれ
 1993 女子美術大学 芸術学部絵画科洋画専攻卒業/研究室賞
 1996 女子美術大学 大学院 美術研究科美術専攻(洋画) 修了



個展

2020 「saku sakanu saita」 s+arts (東京)
 2019 「macroscopic + microscopic」 s+arts (東京)
 2018 「imagine」 Shonandai Gallery (東京)
 2017, 15-09 井手菜穂展 Shonandai MY Gallery (東京)
 2008, 07, 04, 00 井手菜穂展 ギャラリー山口 (東京)
 1997 井手菜穂個展 三菱オートガーデン (東京)

主なグループ展

2019 「サロン・ド・フィナールパリ展(大村マリさんへのオマージュ)」 ギャラリーアルテミス (パリ)
 「サロン・ド・フィナール東京展(大村マリさんへのオマージュ)」 NHKふれあいギャラリー (東京)
 2019, 17 15, 06 「女子美大みやぎ支部同窓会展覧会」 せんだいメディアテークギャラリー (仙台)
 2018 「女子美大神奈川支部同窓会展覧会」 藤沢市アートスペース (神奈川)
 2017 「Shonandai MY Gallery 10th Anniversary Exhibition」 Shonandai Gallery (東京)
 2017 「日常的ドローイング展」 Shonandai Gallery (東京)
 2016 「MY Way 2016」 Shonandai MY Gallery (東京)
 2015, 12 「女子美大神奈川支部同窓会展覧会」 茅ヶ崎市美術館 (神奈川)
 2009 「顔 顔 顔 展」 Shonandai MY Gallery (東京)
 2009, 08 「アートジャム展」 ギャラリー山口 (東京)
 2008 「空と雲展(3人展)」 gallery d.g (東京)
 2006, 04, 02 「サロン・ド・フィナール展」 O美術館 (東京)
 2004 「サロン・ド・フィナール小品展」 Espace Culturel Poiree (パリ)
 「サロン・ド・フィナール小品展」 銀座書廊 (東京)

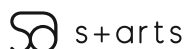
他、1990年からグループ展多数

Award、他

2003, 02, 01 サロン・ド・フィナール国際美術展 松坂屋別館 (東京) / 03年奨励賞
 2000~1998, 96, 95 第36~34, 32, 31回 神奈川県美術展入選 神奈川県民ホールギャラリー
 1999~96 第1~4回いせはら市展 伊勢原市立中央公民館 (神奈川) / 第3回市長賞
 1995 月刊アドバタイジング表紙掲載(卒業制作作品) / 1995年表紙掲載作家近作展(兜屋画廊・東京)

アートフェア (全てs+arts・Shonandai Galleryより出品)

2019 LUMINE ART FAIR -My first collection- (東京)
 rooms39 (東京)
 ONE ART TAIPEI (台湾)
 2017 Affordable Art Fair Hong Kong (香港)
 Affordable Art Fair Singapore (シンガポール)
 2016 Affordable Art Fair Singapore (シンガポール)
 2015 Young Art Taipei (台湾)
 Affordable Art Fair Singapore (シンガポール)



〒106-0032

東京都港区六本木 7-6-5

六本木栄ビル 3F

TEL&FAX 03-3403-0103

MAIL info@splusarts.com

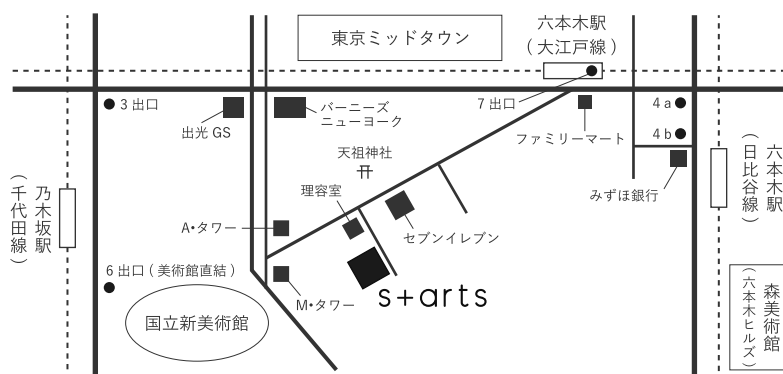
WEB www.splusarts.com

f www.facebook.com/splusarts

Instagram www.instagram.com/splusarts

Twitter www.twitter.com/splusarts

www.artsy.net/s-plus-arts



東京メトロ 日比谷線 六本木駅 / 千代田線 乃木坂駅: 徒歩約5分 都営大江戸線 六本木駅: 徒歩約3分